



▲約 3,950 発の花火が夜空を彩った、第98回高宮納涼花火大会（7月10日撮影）

広報 ひ こ ね

2010

8/15

特集

経営改革の取り組みを公表します

10	子ども手当 申請がまだの人は 急いで手続きしてください	15	ヒロシマ・ナガサキ原爆展
11	彦根市防災訓練	16	募集 夏休み親子彦根城探検隊
12	はーとふるメッセージ2009 特選作品紹介【第5回】	24	両生類・は虫類の目撃情報をお寄せください

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の合併号です。
8月15日号は発行しませんので、あらかじめご承知ください。

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

平成21年度の経営改革

特集

経営改革の取り組み を公表します

彦根市では、直面している財政危機を克服し、市民サービスの質的向上と活力あるまちづくりを実現するため、平成18年2月に、新たな行政改革大綱（取り組み期間は平成17年度から平成21年度）と実施計画である「彦根市経営改革プログラム」を策定し、その着実な推進に向けて取り組んできました。

平成21年12月には、「持続可能な財政基盤の確立に向けた今後の取組指針」を策定し、引き続き行政改革の取り組みを進めています。

※取り組み額は、記載している内容以外の取り組みも含みます。

※取り組みの詳しい内容は、彦根市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ先

市経営改革推進室
☎30・6105番、
FAX22・1398番



健全な財政基盤 の確立

(1) 財政運営の健全化

一般行政経費の節減

509万8千円減

◆滋賀県市町村交通災害共済加入申込書の全世帯への郵送を、ポスティングなどに変更し、事務経費の節減を図りました。

◆土砂災害情報通報システムを、滋賀県のシステムへ一元化することにより、彦根市が管理する機器などを縮小し、事務経費の節減を図りました。

投資事業の見直し

14億8、900万円減

◆彦根市が行う投資事業全般について、緊急性などを検討し、事業の中止や延伸、内容の見直しなどを行いました。

取り組み額は、経営改革プログラム策定時（平成17年度当初時点）の事業計画と、平成21年度の実績額との比較です。



▲交通災害共済加入申込書

公債費の見直し

2億8、457万3千円減

◆政府系資金を繰上償還することが、平成19年度から平成21年度までの3年間に限り可能になったことから、繰上償還を行いました。平成21年度の繰上償還額は、3億1、820万2千円です。

分かりやすい財務諸表の作成と公表

◆経常収支比率、市債残高を掲げた財政状況等一覧表やバランスシートなどに加え、「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づき、新たな指標により、財政状況を分析し、彦根市全体の決算状況や将来の負担などを公表しました。

(2) 行政の守備範囲の見直し

事務事業の再編整理

1、783万6千円減

◆特定高齢者（要支援・要介護状態になる恐れが高い人）の把握にあたり、介護予防チェックリストを対象者全員に郵送して回収する方法から、老人クラブを対象に開催した介護予防講座の中で、高齢者の生活面の状況も把握しながらチェックを行い回収する方法に変更することで、データ把握の効率性と事業効果を高めました。

◆動内容や成果などを精査し、補助金の見直しを行いました。

(3) 民間活力の導入

指定管理者制度の導入など 民間活力の導入推進

2、667万8千円減

◆放課後児童クラブの指導員業務の委託を、4クラブから7クラブに拡大し、地域での子育て活動の促進を図りました。

◆小学校給食の調理業務について、民間委託を拡大実施（2校）しました。新規委託校は、城南小学校と佐和山小学校です。



▲委託業者による学校給食の調理

時代を切りひらく 行政経営の推進

(1) 成果重視の行政経営

能力、成果重視の人事管理、 人材育成

◆人材育成基本方針に基づき、変革の時代に対応できる人材育成

◆「彦根市総合発展計画」で推進している58の施策について、外部の有識者や公募市民で構成された行政評価委員会による外部評価を実施し、評価や意見などを今後の市政運営に生かすように努めました。

事務事業評価システムの見直し、 施策評価制度の導入

◆係長級以上の職員を対象に、目標管理型の人事考課制度の試行導入に向けた研修会を実施しました。



▲スキルアップ研修の様子

業務プロセスの改善

76万5千円減

◆各部局ごとに予算を配分する枠配分予算編成方式を継続し、よりいっそうメリハリのある予算編成を行いました。

(2) 効率的、効果的な行政体制の整備

適正な定員管理の推進

1億3,277万7千円減
定員適正化計画により、5年間で平成17年4月1日時点での全職員数(1,455人)の4.6%(67人)以上の職員削減を行いました。平成21年度は、2人削減しました。

人事給与制度の見直し

◆特別職給料の独自カットを行いました(市長10%、副市長・教育長5%カット)。
管理職手当の独自カットを行いました(部長・次長級10%および、課長級8%相当額のカット)。
地域手当支給率の独自カットを行いました(国の支給基準3%から2%に削減しました)。
※取り組み額は、適正な定員管理の推進に含まれます。

公共施設の統廃合

◆駅周辺の自転車などの放置禁止区域から撤去した放置自転車の保管所を、2か所から1か所に統合しました。
返還日を週2回から週4回に

増やすことにより、効率のよい保管・返還作業が可能になるよう見直しを行いました。

(3) サービスの迅速化と向上

窓口業務の迅速化などサービスの向上

◆法人市民税(申告書・異動届)、個人市民税(給与支払報告書、特別徴収異動届・特別徴収義務者異動届)や固定資産税(償却資産申告書)について、平成21年度に電子申告ポータルシステム(eL-TAX)を導入し、納税者の利便を図りました。

(4) 活力あるまちづくり

企業誘致の推進等、まちの活性化

◆「彦根市地域公共交通総合連携計画」に基づき、昨年に引き続きデマンドタクシー(予約型乗り合いタクシ)の実証運行を実施しました。
▶出発の様子



▲64列マルチスライスCT

【病院事業】

【経営基盤の確立】

◆「市立病院改革プラン」に基づき、収入確保と経費削減に努めました。
◆院外有識者による評価委員会において、改革プランの進捗状況の評価を受けました。

【収入増加・確保策】

◆診療所からの患者紹介を増やし、収入の確保を図りました。
◆7対1看護配置基準の導入により、入院収益の増収確保と、患者へのサービスの向上を図りました。
◆DPC(診断群分類包括評価)の導入により、入院収益の増収を確保しました。

【経費削減・抑制対策】

◆委託料について、契約内容や仕様などを見直し、削減を図りました。
◆薬品費について、契約方法の見直しや、ジェネリック(後発薬品)の使用により、削減を図りました。
◆診療材料費について、契約方法の見直しや、購買監査の導入により、削減を図りました。

病院・水道・下水道事業における主な取り組み

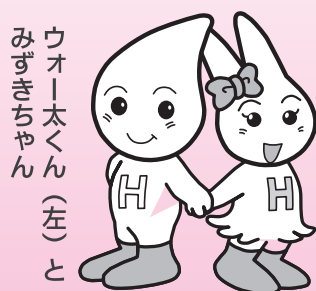
【水道事業】

◆大藪浄水場緩速ろ過池の処理能力の向上を図るための調査研究業務を、滋賀県立大学に委託しました。

◆料金未納者に対して、給水停止や、法的措置による支払督促の申し立てを実施しました。

◆また、支払督促の判決後も、支払いのない人に対して、給与や預金の差押といった強制執行の申し立てなどの債権回収を実施しました。

◆水道事業について、効果的な事業執行と経営の透明性を高めるために事業評価を行い、外部評価機関の「彦根市水道事業評価委員会」を年5回開催しました。また、利用者の満足度などを含めた評価を実施しました。



ウォー太くん(左)とみずきちゃん



◆民間開発団地内のコミュニティプラントから公共下水道への切り替えを進めました。
2団地で切り替えのための準備(協議・調査)を行いました。

◆下水道整備を見直し、単年度投資額の低減を図るとともに、起債の発行を抑制しました。

市民の参画と協働によるまちづくり

市民との協働による市政の推進

市民、NPOなどの自主活動の促進支援

◆市民活動団体が自主的、自立的に行う社会貢献活動に必要な経費の一部を助成する「ひこね市民活動促進助成事業」を実施しました。平成21年度は、22事業に助成しました。

その他

◆次期彦根市総合計画策定について、幅広い意見を取り入れられるように、各種団体の代表、関係行政機関などの職員、学識経験者、公募委員の40人の委員で構成する「彦根市総合発展計画審議会」を設置し、調査・審議をしていただきました。



▶審議会の様子



▲湖東定住自立圏形成協定の合同調印式

◆国が提唱する定住自立圏構想を愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町とともに推進し、湖東圏域の活性化に取り組みました。

◆平成21年4月に中心市宣言を行い、10月には1市4町合同で、湖東定住自立圏形成協定を締結しました。

◆湖東定住自立圏共生ビジョン懇談会での検討を経て、平成22年3月に湖東定住自立圏共生ビジョンを策定しました。



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602

8月の休館日： 2月、9月、16月、23月、 30月

★★★ 注目のイベント ★★★

9月25日(土) 18:30～ グランドホール

プリヂストン吹奏楽団久留米 演奏会

申し込み方法 郵便往復はがき（私製不可）に下記のとおり記入して申し込んでください。

<往信>宛名面に〒522-0055 野瀬町187-4 ひこね市文化プラザ「プリヂストン演奏会」係あてと書き、文面に応募者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いてください。

<返信>宛名面に応募者の郵便番号、住所、氏名を書いてください。文面は、抽選結果を印刷しますので、何も書かないでください。

申込期限 8月20日(金) 必着

公開抽選日 8月25日(水) 10:00～ ひこね市文化プラザメッセホール1階展示ロビーにて開催します。

入場料・定員 無料(要入場整理券)。**自由** 総数600枚(ペア300組)
注意事項 ●応募多数の場合は、公開抽選により決定し、当落の通知を返信用はがきにて送付します。

- 当選はがきが入場整理券（1枚で2人入場可）になります。
- 当選は1人1枚のみ
- 往復はがき以外の申し込み、記入の不完全なはがき、締切日を過ぎて到着したはがきは、無効になります。

9月26日(日) 15:00～ グランドホール

BOROコンサート「不老不死な物語」



1979年、内田裕也プロデュースによる「都会千夜一夜」でデビューし、同年8月にリリースした「大阪で生まれた女」が大ヒット。さらに多くのアーティストに数々の名曲を提供したBORO。そのデビュー30周年を迎えた、ロック魂あふれるコンサートをぜひご堪能ください。

指定 5,000円

【チケット発売中】

8月14日(土) 14:00～ グランドホール

自由 ミュージカル「火垂るの墓」

8月15日(日) 15:00～ グランドホール・ロビー

自由 屋下がりのサロンコンサート ブラジル音楽の魅力【ボサノバ、サンバ】

8月29日(日) 13:30～ ひこね燦ばれず

万城目学 講演会 **自由** 「プリンセス・トヨトミ」を語る！

10月3日(日) 14:00～ メッセホール

松竹大歌舞伎プレセミナー

11月14日(日)開催の松竹大歌舞伎公演をよりお楽しみいただくための講座です。

自由 500円

【8月1日(日)発売開始】

無料携帯メール会員募集！！

イベントにより、会員限定の特別価格情報を配信！
※右記のQRコードからご登録ください。



そのほかの催し物も好評発売中

チケットのお申し込み、お問い合わせは

チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

☎22-6100 FAX 22-6520

8月の休館はありません。

※8月31日(火)～9月2日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

彦根城博物館

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

7月30日(金)～8月31日(火)

戦国「激動の佐和山城

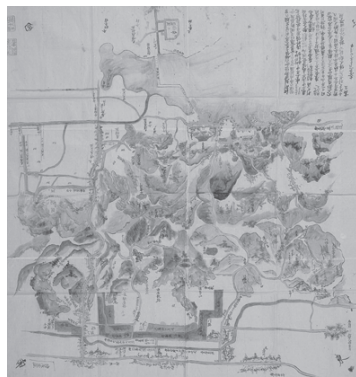
巻の2

ー石田三成の時代ー

豊臣政権のもとで、全国支配の主要な拠点のひとつとして位置付けられ、新たな城郭として生まれ変わった佐和山城の様子や、城主三成の領内支配について紹介します。



▲石田三成像（龍潭寺蔵）



▲佐和山古城図 重要文化財

ほんものとの出会い

ー常設展示の名品ー

常設展示「“ほんもの”との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

9月27日(月)まで

湖東焼 金欄手 芦雁図水指・
柳翡翠図建水 鳴鳳作

湖東焼の代表的な絵付師・鳴鳳の傑作。大胆な構図と細やかで確実な筆運びが見事です。かつて蓋置や水指とともにセットで作られたものとみられます。



▶佐和山古城図（重要文化財「彦根藩井伊家文書」彦根城博物館蔵）



そのうちのひとつに「佐和山古城図」(以下「古城図」)(彦根城博物館蔵)があります(写真)。文政11年(1828)の写しで、佐和山を中心に城下町までを彩色して描いています。絵図の上部に松原内湖が広がり、下端には中山道が通り、その上に内堀跡と土居が描かれます。絵図の右上に、「(佐和山城が)廃城になって山林田野になり百有余年、彦根藩士が所持していた絵図に、古老の

所伝を記した」と成立の由来が記されます。江戸時代建立の寺や、佐和山を横切る朝鮮人街道が描かれることから、江戸時代中期の佐和山の景観図に、城や城下町に関する伝承を記したものと考えられます。他の佐和山に関する記録として、「古城山昔咄聞集書」(以下「聞集書」)(個人蔵、当館寄託)があります。享保12年(1727)、彦根藩普請奉行の指示で、林嘉右衛門ら藩の足軽が、古城山(佐和山の伝承を地元の古老などから集め、藩に報告したものです。従来は、これらの史料を佐和山城を復元する素材としてそのまま用いられてきましたが、江戸時代の史料として内容を把握する必要があります。両史料の記載を丁寧に見いくと、「古城図」では、佐和山の山頂に「天守跡」の文字を西側(琵琶湖側)を頭にして記しています。また、東側の麓に、大手(城の正面)に建造される

写真の古文書は、彦根城博物館テーマ展 シリーズ戦国 巻の2「激動の佐和山城―石田三成の時代―」で、8月31日(火)まで展示します。(期間中無休)

(彦根城博物館学芸員 藤尾隆志)

江戸時代の佐和山城に関する情報のあり方を明らかにすることは、佐和山城の姿を復元するために欠いてはならない作業です。今後、両史料のさらなる調査を進めていきます。

また、「聞集書」には記載のない「元獄屋跡」などの大手周辺の情報が「古城図」には記されるなど、「古城図」には「聞集書」とは別系統の伝承が含まれていることにもよく注意すべきです。

「追手門(大手門)跡」があることから、絵図の編者は東側が大手であると認識していたことは確実です。近年、山の西側大手説も唱えられていますが、「古城図」の成立過程を追うことで、東側大手説を改めて検討する必要があります。

佐和山城の姿を追う ―佐和山古城図と伝承史料―

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第168回



火遊びによる火災防止のポイント

- ◆子どもだけを残して外出しない
- ◆ライターやマッチを子どもの手の届くところに置かない
- ◆子どもだけで火を取り扱わせない
- ◆火遊びをしているのを見かけたら注意する
- ◆火災の恐ろしさ・火の取り扱い方法についてきちんと教育する

火遊びによる火災を防止しましょう

子どもの火遊びによる火災は、大人がいないときに発生することが多く、そのため火災の発見が遅れ、火災が拡大する要因にもなります。

消防だより

問い合わせ先 市消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX22-9427番



平成21年中の火遊びによる火災は、全国で1,952件発生しています。そのうち、ライターによるものが1,135件(58・1%)で最も多く、次いでマッチによるものが186件(9・5%)、花火によるものが72件(3・7%)となっています。

火遊びによる火災をなくすためにも、大人が子どもに対して火災の恐ろしさや正しい火の取り扱い方法を教える必要があります。

子どもの火遊びによる火災が起こらないよう、もう一度、子どもと火災の恐ろしさ・火の取り扱いについて話し合うようにしましょう。

「花火」は、楽しく安全に遊びましょう

夏の風物詩「花火」。いよいよ子どもたちにとって楽しい季節となりました。しかし、気軽に楽しめる花火も、取り扱いを誤ると火事や、やけどなどの事故につながりかねません。

火災や、やけどなどの事故が起こらないようじゅうぶん注意し、夏の楽しい思い出にしましょう。

災害掲示板（彦根市消防本部管内）

平成22年1月～6月末までの件数	去年同期	平成21年中
火災件数	34件	18件
救急件数	2,318件	2,308件
救助件数	21件	23件
		50件

消防団員募集

私たちのまち彦根が**好き**。このまちを**守る**ため、あなたが**主役**になってみませんか

消防団の問い合わせ先

市消防本部総務課 ☎22-0314



花火で安全に遊ぶポイント

- ◆気象条件を考え、風の強いときは花火をしない
- ◆子どもだけでなく大人といっしょに遊ぶ
- ◆燃えやすい物がなく、広くて安全な場所を選ぶ
- ◆説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
- ◆水をはったバケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につける



お住まいに住宅用火災警報器を設置されましたか？

消防署では、住宅用火災警報器設置説明会を実施し、自治会による共同購入をお手伝いしています



既存住宅は平成23年5月31日までに設置が必要です

設置義務化の開始

平成23年6月1日



新築住宅は平成18年6月1日から設置が義務化されています



応援します ひとり親家庭

—ひとり親家庭の支援制度をご利用ください—

困ったときの相談	子育ての問題や悩みについて、家庭児童相談員が相談に応じます。	市子ども青少年課 ☎26-0994、FAX26-1768 市家庭児童相談室 ☎23-7838
	ひとり親家庭について、市子育て支援課の母子自立支援員や各地域のひとり親家庭福祉推進員が各種の相談に応じます。	市子育て支援課 ☎23-9597、FAX26-1768
自立支援教育訓練補助金	母子家庭の母が、安定した就労のため、資格や技術取得などの教育訓練講座を受講したときに、受講料の20%を補助します。	
母子家庭高等技能訓練等補助金	安定した就労のために、看護師や保育士など、2年以上の修業を要する資格養成学校を受講した母子家庭の母に、修業期間の全期間に訓練促進費（住民税非課税世帯：月額141,000円、課税世帯：月額70,500円）を支給し、訓練修了後に修了一時金（住民税非課税世帯：50,000円、課税世帯：25,000円）を支給します。	
母子・寡婦福祉資金の貸し付け	母子家庭と寡婦家庭の子が、高校や大学などに進学したときの就学支度資金や、修学資金、転宅資金などを貸し付けます。	
児童扶養手当の支給	父母の離婚などで父親と生計をともにしていない児童の母に児童扶養手当を支給します。（母子家庭） なお、法改正により、8月1日から支給対象が拡大され、父子家庭にも支給されます。（8月～11月分が12月に支給されます）	市保険年金課 ☎30-6136、FAX22-1398
保育などで手助けが欲しいとき	一時的な家事援助や保育サービスが必要なとき、家庭生活支援員を派遣します。	
子育て支援事業利用の助成	保護者の病気や急な用事などで、社会福祉法人やNPOが実施する「子育て支援事業」を利用したときに、利用料の一部を助成します。	市税務課 ☎30-6140、FAX22-1398
医療助成制度	医療機関を受診したときの医療費を助成します。	
税の軽減	扶養親族などがある人は、所得税や住民税で寡婦（寡夫）控除が受けられることがあります。	

※それぞれの支援には、所得制限や適用要件があります。詳しくは、それぞれの担当窓口へお問い合わせください。

宝くじコンサート ～シューマン生誕200年～大阪交響楽団演奏会

日時 9月11日(土) 15:00～(14:30 開場)

場所 ひこね市文化プラザ グランドホール

プログラム

ベートーヴェン：「献堂式」序曲 Op.124

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.54

ベートーヴェン：交響曲第7番 イ長調 Op.92

※都合により、曲目その他を変更することがありますので、ご了承ください。

出演者 管弦楽／大阪交響楽団

指揮／川瀬賢太郎

ピアノ／三浦友理枝

入場料 全席指定。一般 3,000 円、高校生以下 1,500 円 ※宝くじの助成による特別料金です。

託児サービス 無料。利用する人は、9月4日(土)までに申し込んでください。

注意事項

未就学児のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

チケット販売場所 ひこね市文化プラザチケットセンター ☎ 27-5200、平和堂アルプラザ彦根くらしのサービスセンター ☎ 24-4196、ビバシティ平和堂くらしのサービスセンター ☎ 27-5585、彦根商工会議所 ☎ 22-4551、ローソンチケット ☎ 0570-084-005(Lコード 51770)

問い合わせ先 ひこね市文化プラザチケットセンター ☎ 27-5200

建物を新築・増築した皆さん
固定資産税の家屋調査に
ご協力を

市 税 務 課

住宅、倉庫、事務所、店舗
など、建物を新築・増築する
と、固定資産税（市街化区域内
では固定資産税と都市計画税）が
新たに課税されます。

この固定資産税の税額を計
算するために、市税務課の職
員が建物の調査に伺います。
建物の外観とともに、各部屋
を拝見しますので、必ず建築
主か、家族のどなたかの立ち
会いをお願いします。調査時
間は、30分から1時間程度で
す。調査の際に、建物の平面
図・立面図などの図面や、仕
様・設計書、建築確認申請書
などをご用意いただくと、よ
り正確で短時間で調査ができ
ます。

留守がちなお宅は、事前に
都合のよい日をお知らせくだ
さい。調査日時を調整します。
また、以前から課税されて
いる建物を取り壊したときや
用途を変更した場合などは、
必ず届け出てください。

問い合わせ先 市税務課資産
税係 ☎30・6138番、F
AX22・1398番

10月分から翌年3月分ま
での保険料を口座振替で
6か月前納にすることお得

彦根年金事務所

10月分から翌年3月分まで
の6か月分の国民年金保険料
を、口座振替でまとめて納付
（6か月前納）すると、保険料が
8万9、570円となり、毎
月1万5、100円を納付す
るよりも1、030円お得で
す。ぜひご利用ください。

申し込みは8月末までにお
願います。引き落とし日は
11月1日（10月末日が日曜日の
ため）です。なお、現在口座振
替による毎月納付を利用して
いる人が、6か月前納を希望
する場合は、あらかじめ口座
振替方法の変更手続きが必要
です。

問い合わせ先 彦根年金事務
所 国民年金課 ☎23・1111
4番、FAX23・9038
番



水道メーターの取替について

市水道部業務課

広報ひこね7月1日号でお
知らせしたとおり、検定満期
を迎える水道メーターの交換
を、8月から11月に行います。

取替作業は彦根市の負担で
行い、作業は左の従事者証を
携帯した人が行います。

なお、該当する人または、
事業所には、事前にはがきを
送付します。

問い合わせ先 彦根市上下水
道料金お客様サービスセン
ター（受託事業者 ㈱エコシ
ティサービス） ☎27・280
2番、FAX27・2803
番、市水道部業務課 ☎22・2
722番、FAX24・40
54番

①就学義務猶予免除者または
就学義務猶予免除者だった
人で、平成23年3月31日ま
でに満15歳以上になる人
②保護者が就学させる義務
の猶予または免除を受けず、
平成23年3月31日までに満
15歳に達する人で、その年
度の終わりまでに中学校を
卒業できないと見込まれる
ことについて、やむを得な
い理由があると文部科学大
臣が認めた人
③平成23年3月31日までに満
16歳以上になる人
※①、④に該当する人を除く
④日本国籍を有しない人で、
平成23年3月31日までに満
15歳以上になる人
試験日 11月2日（火）
試験会場 園大津合同庁舎
7B会議室（大津市）
願書提出先 文部科学省
願書受付期間 8月20日（金）
9月7日（火）（郵送の場合は9
月7日（火）の消印有効）
問い合わせ先 園教育委員会
学校教育課 ☎077・52
8・4576番

第 号 量水器取替業務従事者証

受託会社 ○○○○
氏 名 ○○○○
有効期限 ○○○○～○○○○

上記の者は、彦根市上下水道・有効期限満了量水器
取替業務の受託者（㈱エコシティサービス）が選任した
従事者であることを証明します。

平成○○年○○月○○日

彦 根 市 水 道 部 印

労働時間等相談センターが
開設されました

滋賀県社会保険労務士会

4月から、過重労働による
健康障害の防止や、長時間労
働の抑制、仕事と家庭の調和
を図ることを目的として「労
働時間等相談センター」が開
設されました。

事業主、人事担当者、一般
労働者を対象に、社会保険労
務士が長時労働や職場の安全
衛生管理などに関する相談に
応じます。

相談場所 エルティ932
4階（草津市JR草津駅東口）
相談時間
月～金曜日 午後2時～同8
時

※対面相談は午後5時まで
土曜日 午後1時～同6時
※対面相談はなく、電話相
談のみ

相談電話番号 フリーダイヤ
ル ☎0120・08・174
4番（通話料無料、携帯電話
不可）、ナビダイヤル ☎05
70・08・1744番（通話
料有料、携帯電話可）

彦根市防災訓練

日時 8月28日（土） 午前8時30分～同11時30分
主会場 鳥居本小学校グラウンド（鳥居本町）

防災意識を高めましょう

大雨と大規模地震の発生
による被害を想定した防災
訓練を行います。

主会場の鳥居本小学校で
は、住民の避難・誘導訓練
や地震体験、バケツリレー
など、さまざまな訓練を、
参加した皆さんに体験して
いただきます。

また、災害時における水
道・ガス・電気などのライ
フライン機関の応急復旧訓
練、消防機関が行う火災防



土のうを積み水防訓練

子ども手当
申請がまだの人は急いで
手続きしてください

4月から「子ども手当
制度」が始まりました。子
ども手当は、中学3年生
修了まで（15歳到達後最初
の3月31日まで）の子ども
を養育している人に支給
されます。

4月1日時点で、新たに
子ども手当制度に該当す
ると思われる世帯には、4
月下旬に手続きの案内を
送付しました。まだ申請が
済んでいない人は、急いで
手続きをしてください。9
月末までに手続きをして
いただいた場合、4月分か
らの手当を受給すること
ができます。

ただし、4月1日以降
に転入した人や出生など
で対象となった人は、申
請した日の属する月の翌
月分からしか受給できま
せん。

ぎょ訓練など、臨場感あふ
れる訓練を見ていただき、
防災意識の高揚を目指しま
す。ぜひ、ご家族や地域の
皆さんにご参加ください。

主な訓練内容

避難訓練、初期消火訓練
（バケツリレーなど）、水防訓
練（土のう積みなど）、負傷者
の救出・救護訓練、ライフラ
インの復旧訓練、火災防ぎ
よ訓練、救援物資の搬送訓
練、炊き出し訓練、起震車

による地震体
験、応急救護
所設置、非常
食の試食、水
消火器体験、
災害ボランテ
ィアセンター
の設置訓練
など

訓練参加機関

彦根市消防団、近隣各自
治会、近隣各自主防災組織、
彦根市地域婦人団体連絡協
議会、ひこね災害ボランテ
ィアネットワーク、各ライ
フライン関係機関、各防災
関係機関、エフエムひこね
コミュニティ放送（株）ほか
問い合わせ先 市総務課危
機管理室 ☎30・6150
番、FAX22・1398番



バケツリレーによる消火訓練

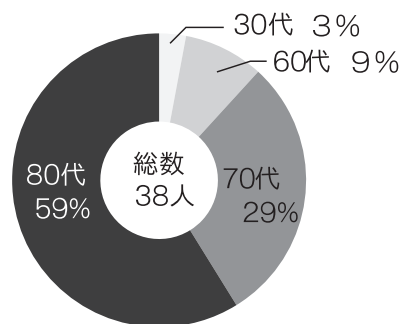
福祉自転車タクシー（べんりんたく）のモデル事業 結果報告をします

NPO 法人五環生活が、国土交通省のモデル事業『平成 21 年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業』（二次募集）に採択され、自転車タクシー事業を実施されました。事業は、細い街路の多い市内の旧城下町で、特に高齢化率 27%と高い城西小学校区をモデル地区にしました。高齢者や体の不自由な人などを対象に会員を募り、特別料金で乗車していただきました。その結果を報告します。

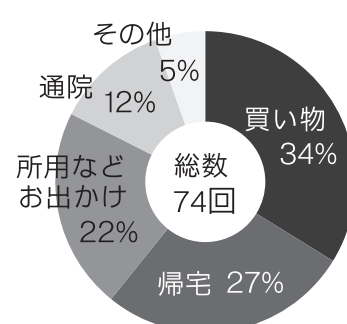
問い合わせ先 国土交通対策課 ☎30-6134、FAX24-8517

※事業内容についてのお問い合わせは、NPO法人五環生活 ☎26-1463

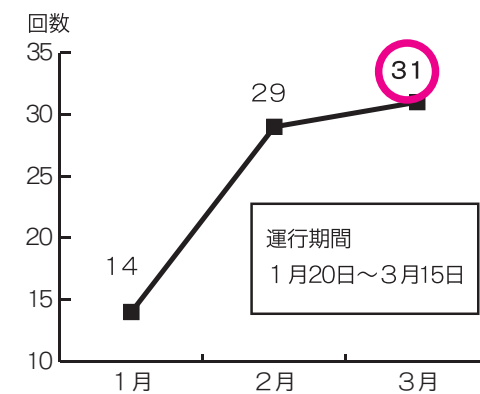
【 会員募集結果 】



【 利用目的 】



【 乗車実績 】



【 事業のまとめと課題 】

- 70 歳から 80 歳代の人が多いなか、30歳代の子育て中の母親の利用もありました。
- 手荷物があるときや、少し疲れたときなどに利用される人が多くありました。
- 1月から開始し、徐々に利用者が増え、3月は半月で31回と急増しました。
- 短距離移動に利用する人が多く、バスやタクシーなどを補完する移動手段として利用することが期待できます。



「君は来年、高校生になる。心も体も強く成長しなきゃだめだぞ。でも、どうしても越えられないことがあれば、周りの人に相談しなさい。それが解決の一手だよ。」

私がいじめに悩んでいた中学校三年生の頃、当時の担任の先生はそう伝えてくれました。これからどうしていいか。なぜ自分だけが辛い思いをしなればならないのか。学校に行きたくない。友達の顔さえ見たくない。そんな状況をどう解決したらいいか。先の見えない不安に耐えきれなくなっていた私にとってその先生の言葉は本当に心に響きました。

「よく言ってくれたね。」

そう褒めてくれる先生の姿に、胸につかえていたものがとれて、少し心が

前進

作文・一般の部

中谷 健一さん（彦根総合高等学校1年）

すっきりしたように感じました。

それからは、自分の学校生活を取り戻すための日々が続きました。先生とはもちろんのこと、友人たちや家族を交えての話し合いを何度も何度も重ねました。友達に「裏切られたのではなにか」「友達って何なんだろう。」いろいろなことに疑問を感じていた私には、話し合いの場で自分の気持ちを素直に表現するのは、本当に苦しいことでした。けれども、ねばり強く話していくうちに、段々といじめは解決の方向に向かいました。その時に、自分一人で悩んではいけない。勇気をもって周囲の人に自分の不安を伝えること。そして話し合うということが大切なんだと気づきました。同時に「一人で悩まず、相談しなさい。」という先生の言葉を身をもって実感しました。その言葉の通りに物事が進んだからこそ、今も、中学校時代の友人とは親友としてつきあっています。友達だからこそ、わかることは必ずあります。

私は、高校生となり、充実した日を過ごしています。当初は、新しい環境

辛い体験を思い出し、よく応募してくださいました。あなたの不安をよく理解し励ましてくださる先生がおられてよかったですね。ひとりで悩まず話し合いによって物事は解決できるという経験は、あなたのその後の人生に大きな自信となっています。この作文を読んで勇気づけられる人も少なくないでしょう。いま辛い思いをしている人へのエールでもあります。

選評

で生活をする上でたくさんの不安を抱えていたが、新しい友達もできて人間関係も少し広がったように思います。今でも、当時のことを思い出す時があります。辛かった分、自分が勇気をもって行動したことに自信をもてようになりました。

ちゃんと強くなっている。ちゃんと前に進んで行っている。もし、今、色々なことで悩んでいる人がいたら、そう伝えてあげたいです。それが同時に、私自身に対するエールだから。

2009

特選作品紹介
第5回

はーとふるメッセージ

2010 国勢調査

基準日 平成22年10月1日

9月下旬から調査員がお伺いします



セブンス

連載コラム③ 調査方法が変わります

今回の国勢調査では、回答・提出がしやすくなるよう、以下の点が改善されました。

- ◆調査票は、すべての世帯で封筒に入れて封をして、提出していただくことになりました。
- ◆調査票は、調査員に提出するほか、郵送で提出することができるようになりました。

問い合わせ先 企画課 ☎30-6143、☎30-6101、FAX22-1398

学年は、応募時のものです

中山 璃花さん（南中学校3年）



ポスター・中学生の部

紹介します
まちのわだい

小・中合同クリーン活動が行われました

6月23日(水)、鳥居本地域で、小・中合同クリーン活動が行われました。この行事は、鳥居本小学校と鳥居本中学校が合同で行い、10年以上続いている行事です。清掃は、登校までの道のり、公園、公民館、小学校周辺や中山道沿いの溝など24地域。子どもたちは、自分たちで計画した清掃場所に集まり、暑い中、清掃活動をしていました。



景観形成市民団体認定通達書の交付式が行われました

7月5日(月)、景観形成を図ることを目的に組織された市民団体に対して認定を行う、認定書の交付式が行われました。認定されたのは、本町二丁目まちづくり研究会。自ら旧城下町の景観形成に積極的に取り組まれ、地区の景観の向上に貢献すると認められることから、認定されました。



庁舎前の池でオニバスの案内看板が設置されました

7月7日(水)、市役所庁舎前の池に植えられているオニバスの案内看板と説明看板が設置されました。作業を行ったのは「彦根城オニバスプロジェクト」のメンバー7人。オニバスは、平成22年3月に、彦根市の天然記念物に指定されています。多くの人にオニバスを知ってもらう機会を増やしていくという狙いで看板を設置しました。メンバーによると、市役所庁舎前の池のオニバスが赤紫色の花を咲かせる時期は、早ければ7月末ごろではないかとのこと



市立病院で七夕コンサートが行われました

7月7日(水)、小児病棟に入院している子どもたちとその家族や、大人の患者も対象に、音楽で楽しいひとときを過ごしてもらおうと、七夕コンサートが行われました。出演は宮戸有子さん。宮戸さんは、今年の3月から、月に1回市立病院に訪問されており、今回の七夕コンサートでは、キーボード演奏や歌を披露しました。また、曲の合間には、七夕まつわる話について絵本を使って話したり、曲当てクイズをしたりしていました。また、いっしょに参加した滋賀県立大学生がバールンアートを披露しました。



タウントピックス

ヒロシマ・ナガサキ原爆展
核兵器の廃絶と世界平和を願って

彦根市は、世界の恒久平和を求め、昭和58年10月1日に「核兵器廃絶都市」を宣言しました。わが国は、世界で唯一の被爆国です。被爆者の苦しみや原爆の恐ろしさは、永久に語り継がなければなりません。このような核兵器による過ちが二度と繰り返されないよう願い、また、市民一人ひとりの心に平和の尊さをしっかりと刻んでいただくため、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催します。多数ご来場ください。また、展示場では、色紙を用意していますので、平和への願いを込めて鶴を折っていただけるよう、ご協力ください。協力 広島平和記念資料館・財長崎平和推進協会

彦根市は
核兵器廃絶宣言都市です

原爆投下の日に
慰霊と平和の祈りを
ささげましょう

広島市と長崎市での原爆死没者のめい福と、世界の恒久平和を願い、それぞれの家庭や職場、地域で、原爆が投下された時刻に黙とうをささげましょう。

原爆が投下された時刻
広島市 8月6日 8:15
長崎市 8月9日 11:02



彦根市役所 1階ロビー
期間 8月2日(月)～同17日(火) 8:30～17:15 (土・日曜日は除く)
展示内容
●被爆現物資料 ●ビデオ上映
●サダコと折り鶴ポスター

彦根市役所 1階ロビー
期間 8月2日(月)～同17日(火) 8:30～17:15 (土・日曜日は除く)
展示内容
●被爆現物資料 ●ビデオ上映
●サダコと折り鶴ポスター

市立図書館開架室・第1集会室
期間 8月3日(火)～同15日(日) 10:00～18:00 (日曜日は10:00～17:00、月曜日は除く)
展示内容
●子どもたちの平和ポスター
●ビデオ上映(8月8日(日)、同15日(日)のみ)

市民会館ギャラリー
期間 8月2日(月)～同16日(月) 9:00～17:00 (2日(月)は13:00～、16日(月)は16:00まで、火曜日は除く)
展示内容
●長崎原爆被災写真パネル

市職員を募集します

平成23年4月1日採用予定

職種・人員	受 験 資 格	受付期間・試験日など
助産師または 看護師 50人程度	昭和41年4月2日以降に生まれた人で、 助産師または看護師の免許を有する人 (免許については取得見込みを含む)	試験日(申込期間) 8月29日(日)(8月2日(月)～8月20日(金)) 試験時間 9:00～ 申込期間 期間中(土・日曜日、祝日は除く)の 8:30～17:15
診療放射線技師 1 人	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、診療放 射線技師の免許を有する人(取得見込みを含む)	試験日 一次試験 9月26日(日) 8:30～ 二次試験 10月17日(日) 9:00～ 申込期間 8月16日(月)～9月15日(水)の8:30～17: 15(土・日曜日、祝日は除く)
理学療法士 1 人	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、理学 療法士の免許を有する人(取得見込みを含む)	
薬剤師 1 人	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、薬剤 師の免許を有する人(取得見込みを含む)	
問い合わせ先 市立病院事務局病院総務課 ☎22-6050(内線3517)、FAX26-0754 E-mail info@municipal-hp.hikone.shiga.jp ホームページ http://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/		



子どもセンター ファミリークラフト KUNIさんの切り紙教室&エコクラフト

〈内容〉紙とはさみだけを使って虫や動物が作れる「かみわざ」KUNIさんの切り紙教室と廃材を使ってエコで楽しいおもちゃや、夏休みの思い出を飾るフォトフレーム作りなどに挑戦します。〈日時〉8月21日(土) 13:30～15:00 〈場所〉子どもセンター（日夏町）〈対象・定員〉切り紙教室：小学3年生以上・15組、エコクラフト：3歳～小学3年生とその保護者・12組。ともに先着順 〈参加費〉無料 〈持ち物〉エコクラフト参加者のみ空のペットボトル1本 〈申込開始日〉8月2日(月) 〈申込・問い合わせ先〉電話か、子どもセンター ☎ 28-3645 (FAX 共用) 窓口で申し込んでください。

彦根市高齢者保健福祉協議会委員

〈内容〉この協議会では、高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画の策定・評価などについて協議します。彦根市が行う高齢者の保健・福祉施策について、市民の皆さんの意見を反映させるため、協議会の委員を募集します。協議会は、公募委員のほか、学識経験者、介護サービス事業者などから選ばれた委員で構成されます。〈募集人員〉65歳以上の市民2人、40歳以上65歳未満の市民1人、20歳以上40歳未満の市民1人 〈任期〉10月から平成25年9月までの3年間(予定) 〈申込期限〉8月31日(火) 〈申込・問い合わせ先〉住所、氏名、生年月日、電話番号、応募の動機(200字程度)を書いて、郵送、ファクスで、☎ 介護福祉課 ☎ 23-9660、FAX26-1768 まで申し込んでください。また、Eメールから申し込むこともできます。Eメール：kaigo@ma.city.hikone.shiga.jp

姉妹城・親善都市と交流都市の観光と物産展 フリーマーケット出店者

〈内容〉姉妹城・親善都市と交流都市の観光と物産展事業の一つとして行うフリーマーケットの出店者を募集します。〈開催期間〉10月31日(日)～11月3日(水祝) ※飲食物の販売は11月1日(月)～同3日(水祝) 〈場所〉ひこね市文化プラザ(野瀬町) 〈申込条件〉市内在住の個人もしくは団体(公共機関を除く)で、営利を目的としないもの 〈参加協賛金〉1ブースあたり5,000円 〈申込期間〉8月2日(月)～同20日(金) 〈申込・問い合わせ先〉(社)彦根観光協会事務局内 ☎ 23-0001、FAX26-1919

川の生き物観察会

〈内容〉犬上川にすむ魚や水生生物の観察 〈日時〉8月4日(水) 9:00～12:00 ※当日の天候により中止になることがあります。 〈場所〉南青柳橋(開出今町) 付近の犬上川 〈費用〉100円 〈持ち物〉筆記用具・たも網・帽子・長靴またはサンダルなど 〈申込開始日〉8月2日(月) 〈応募方法・問い合わせ先〉電話かファクスで「快適環境づくりをすすめる会」事務局(☎ 生活環境課内) ☎ 30-6116、FAX27-0395

家族のつどい「ほっこり」 特別編

〈内容〉琵琶湖病院の医師 松田桜子さんを招いて、ターミナルケアを中心とした認知症の話を聞きます。質疑応答の時間もありますので、日々の介護で感じる今後の不安や疑問を少しでも解消してみませんか。〈日時〉8月18日(水) 14:30～16:00 〈場所〉障害者福祉センター多目的室(平田町) 〈定員〉50人 〈参加費〉500円 〈申込期限〉8月16日(月) 〈申込・問い合わせ先〉電話かファクスで、家族のつどいほっこり ☎・FAX24-6638(尾崎方)、☎・FAX23-5494(山口方)

子育て講座 ～絵本と親しもう～

〈内容〉子育てにおける絵本の役割と絵本の読み方についてのお話です。〈日時〉8月23日(月) 10:00～11:30 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉0～3歳の子どもとその保護者 〈定員〉25組(先着順) 〈参加費〉無料 〈申込期間〉8月2日(月)～同16日(月) の 8:30～17:15 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口で申し込んでください。〈申込・問い合わせ先〉子ども未来室 ☎ 28-1580 (FAX 共用)



彦根市ファミリー・サポート・センター提供会員

〈ファミリー・サポート・センターとは〉彦根市ファミリー・サポート・センターは、働く人の仕事と家庭生活の両立の支援と、児童の福祉の向上を目的に、育児の援助を受けたい人、援助をしたい人が、お互いに有償で助け合う会員組織です。〈内容〉有償で、子どもを預かったり、子育てのサポートをしていただく提供会員を募集しています。入会は無料で、特別な資格は必要ありません。「やってみよう」という人を対象に、随時、入会説明を行っています。なお、会員登録をしていただいた人には、子どもの安全や人権など、援助活動に役立つ講習を受講していただきます。〈登録料〉無料 〈申込・問い合わせ先〉☎ ファミリー・サポート・センター(☎ 男女共同参画センター「ウィズ」内) ☎・FAX24-3920(土曜日の午後、および日・火曜日、祝日を除く)

ひこね児童図書研究グループ 児童文学研究者 松居 直さん講演会

〈内容〉平成22年文部科学大臣表彰の受賞を記念して、「絵本におけることば」について講演していただきます。〈日時〉9月5日(日) 13:00～15:30 〈場所〉市立図書館第1集会室 〈定員〉70人(先着順) 〈参加費〉無料 〈申込期間〉8月3日(火)～同31日(火) 〈申込・問い合わせ先〉電話で、市立図書館 ☎ 22-0649、FAX26-0300

ウィズ フラワーのパン教室

〈内容〉「ウィズ」の登録団体「フラワー」が講師となり、自宅にパンをこねる器械がなくてもパンが作れる製法を用いて、パンを作ります。焼きたてのパンのおいしさを楽しみましょう。〈日時〉9月3日(金) 9:30～12:30 〈場所〉☎ 男女共同参画センター「ウィズ」 〈受講料〉800円。ほかに材料費として800円必要。〈定員〉20人(先着順) 〈申込開始日〉8月4日(水) 9:00 〈申込・問い合わせ先〉電話かファクスで、☎ 男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 24-3529 (FAX 共用)

国際友好都市湘潭市への彦根市友好使節団

〈派遣期間〉10月15日(金)～同20日(水)(5泊6日) 〈派遣先〉中華人民共和国湖南省 湘潭市、長沙市ほか 〈参加資格〉市内在住の18歳以上(高校生は除く)で、健康で団体行動に協調できる人 〈定員〉8人程度(過去に市が主催する使節団の団員として訪中したことがない人を優先します) 〈参加費〉未定 ※前回派遣時は167,500円でした。〈申込期間〉8月2日(月)～同17日(火) 〈申込・問い合わせ先〉申込書(☎ 市民交流課(市役所3階)、市民・国際交流サロン(市民会館)にあります)に必要事項を記入して、☎ 市民交流課 ☎ 30-6113、FAX22-1398

外国人に日本語を教えるボランティアのための講座 ー日本語の教え方、教えますー

〈内容〉外国人に日本語を教える方法の基礎から実践まで 〈日時〉9月4日(土)・同11日(土)・同25日(土) 13:00～14:30 〈場所〉中地区公民館(大藪町) 〈定員〉20人(先着順) 〈受講料〉1,000円 〈申込・問い合わせ先〉ひこね国際交流会 VOICE 事務局 ☎ 46-1294(苗村方)、Eメール：hikonae7@gmail.com

夏休み親子彦根城探検隊

〈内容〉彦根城をテーマにして、日ごろは見るることのできない場所などを親子で探検し、彦根城が築かれるまでの経過や、そこに施された工夫について学びます。〈日時〉8月22日(日) 13:30～16:00 ※雨天中止 〈場所〉彦根城内 〈集合場所〉開国記念館前 〈対象〉彦根の歴史や文化に関心のある親子 〈定員〉50組(先着順) 〈申込期間〉8月2日(月)～同19日(木) 〈参加費〉無料 〈持ち物〉テキストとして彦根城ガイドブックを使用します。すでに持っている人は当日持ってきてください。購入する人は1部200円です。 〈申込・問い合わせ先〉住所・氏名(親子とも)・電話番号を、電話かファクスで☎ 教育委員会文化財課 ☎ 26-5833、FAX26-5899へ。なお、☎ 教育委員会のホームページからも申し込むことができます。



ポルトガル語講座(初級Ⅲ)

〈内容〉日常生活に使う会話を学ぶとともに、ブラジルの文化・習慣にも親しみます。〈対象〉ポルトガル語講座(初級Ⅱ)を受けた経験、または同程度の基礎知識があり、さらにポルトガル語の学習を続けたいと思っている人 〈日時〉9月2日～10月28日まで(9月23日を除く)の毎週木曜日 19:00～20:30 〈場所〉市役所3階31会議室 〈定員〉15人(先着順) 〈教材費〉3,000円 〈申込開始日〉8月2日(月) 〈申込・問い合わせ先〉☎ 市民交流課 ☎ 30-6113、FAX22-1398

人権啓発リーダー養成講座

〈内容〉人権問題に関する基礎的な知識や人権感覚を持った、地域における啓発活動のリーダーとして活躍できる人材の育成を目指す講座です。 〈日程・場所・内容〉下の表のとおり 〈時間〉19:00～20:30 ※10月1日(金)は19:00～20:45 〈対象者〉市内に在住・在勤の人で、人権問題に主体的に取り組む意欲のある人 〈募集人員〉20人(先着順) 〈受講料〉無料 〈申込期限〉8月13日(金) 〈申込・問い合わせ先〉電話、ファクス、Eメールで受講希望者の住所、氏名、電話番号を☎ 人権政策課 ☎ 30-6115、FAX22-1398、Eメール：jinken@ma.city.hikone.shiga.jp

日 程/場所	内 容
8月20日(金) ☎ 男女共同参画センター「ウィズ」	開講式、オリエンテーション ワークショップ「考えてみよう 暮らしの中の女と男～『ゆきどけ』に学ぶ～」
8月27日(金) ☎ 男女共同参画センター「ウィズ」	講演「ナルク活動を通じての私の思い」
9月 3日(金) ☎ 男女共同参画センター「ウィズ」	「もっと知ろう!聞いてみよう!! ～わたしたちのまちの外国人のこと～」
9月10日(金) ☎ 男女共同参画センター「ウィズ」	講義「地域社会の役割とは ～子ども家庭相談センターで感じたこと～」
9月17日(金) ☎ 男女共同参画センター「ウィズ」	講義「聴覚障害者の情報保障 ～『目で聴くテレビ』を知っていますか?～」
9月24日(金) WAつとねす春日	講義・ワークショップ「インターネット を悪用した人権侵害を考える」
10月 1日(金) WAつとねす春日	講義・ワークショップ「身近によくみられるメンタル疾患」 閉講式

滋賀大学学園祭 フリーマーケット

〈日時〉11月6日(土)・同7日(日)の10:00～16:00 〈場所〉滋賀大学経済学部構内。雨天時は体育館のみ 〈出店料〉1ブース300円。両日参加の人は1ブース250円。 〈募集区画数〉各日100区画(先着順) 〈申込期間〉8月9日(月)～9月30日(木) 〈申込・問い合わせ先〉電話で滋賀大学学園祭実行委員会 ☎ 27-1137。※電話での申込・問い合わせは、月～金曜日の10:00～17:00。滋大祭ホームページ <http://shidaisai.jimdo.com/> から申し込むことができます。



※特に記載のないとき、相談料は無料です。			
相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
うつ病相談	8月5日(木) 14:00～15:30	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	うつ病はすべての人に起こりうる身近な問題です。心に不安を持つ本人や家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います。（予約制）
こころの健康相談	8月27日(金) 13:30～16:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
アルコール相談	8月26日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
行政相談委員による 行政相談	8月9日(月) 13:00～15:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。
若年者就労相談	8月13日(金)・同27日(金) 13:00～15:30	ひこね燦ぱれす ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
行政書士無料相談会 相続手続相談	8月13日(金) 13:00～15:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続に関する手続き（遺言書の作成、遺産分割に関することなど）の相談に応じます。
生活相談	8月17日(火) 13:00～17:00	相談室（市役所1階）	公営住宅、貸付制度、生活保護など、生活に関する相談に応じます。ポルトガル語、スペイン語、中国語でも相談に応じます。滋賀県求職者総合支援センター☎077-521-5421
人権なんでも相談	8月18日(水) 13:00～15:00	相談室 （市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に応じます。 囲人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
	9月1日(水) 13:00～15:00	アル・プラザ彦根3階 エスカレーター付近	
障害者相談	8月18日(水) 13:30～15:30	障害者福祉センター	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談に応じます。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
登記 表示登記相談	8月20日(金) 13:00～16:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。電話による予約制（受付は、8月11日(水)8:30から先着6人）
滋賀弁護士会 法律相談	8月27日(金) 13:00～16:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	電話による予約制（受付は、8月18日(水)8:30から先着6人） 相談料：1回(30分) 5,250円（相談日にお支払いください） ※市内在住者に限定
日曜納税相談	8月29日(日) 10:00～16:00	囲納税課 ☎30-6109	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
労働法律相談	9月3日(金) 18:30～20:00	ひこね燦ぱれす ☎26-7272	職場における悩みなどについて、弁護士が相談に応じます。電話による予約制（受付は、8月18日(水)9:00から先着3人） 休館日：月曜日
多重債務者 無料相談会	9月4日(土) 10:00～13:00	囲消費生活センター （元町）	弁護士、司法書士が相談に応じます。相談時間は1人1時間。電話による予約制（先着6人） 囲県民生活課☎077-528-3412
近畿税理士会税務相談センター 無料税務相談	9月7日(火) 13:30～16:30	21会議室 （市役所2階）	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など、税金全般に関する相談に応じます。1人30分。電話による予約制（先着6人） 囲税務課市民税係☎30-6140、FAX22-3052
司法書士 無料法律相談	9月18日(土) 9:30～12:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。 （3週間前から予約受付）1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
男女共同参画ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前） 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。 専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1金曜日午後		
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週水・水曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	囲教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。（電話相談）
よろず相談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
子ども・家庭相談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15	囲家庭児童相談室 ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み（育児不安・児童虐待・夫婦間暴力など）について、相談に応じます。
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 （祝日は除く） 10:00～12:30、13:30～16:00	☎27-2400 （相談専用電話）	日本の習慣や制度、市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日＝英語、木曜日＝ポルトガル語、金曜日＝中国語



※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
ウィズおやこ広場 お水であそぼう	8月14日(土) 10:00～11:30	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前） ☎24-3529 (FAX共用)	内 容：簡単な水遊びをします。着替え、タオルを持ってくる ください。 対 象：乳幼児と保護者
彦 根 朝 市	8月15日(日) 7:00～8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 囲農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
ひこね市民活動センター 情報交換会	8月15日(日) ①18:00～19:00 ②19:00～21:00	ひこね市民活動センター （金亀町） ☎24-4461	内 容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
おひざでだっこのおはなしかい	8月18日(水) 11:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・手あそび 主 催：彦根の図書館を考える会
むかしばなしを聞く つどい	8月21日(土) 14:00～		内 容：昔話などを「語り」でします。 主 催：彦根おはなしを語る会
楽しいおはなしの つどい	9月4日(土) 14:00～		内 容：絵本の読み聞かせ、影絵・すばなし・手あそび 出 演：ひこね児童図書研究グループ
絵本をたのしむ つどい	9月11日(土) 14:00～		内 容：ブックトーク…テーマにそって本の紹介をしながら絵本を読みます。 出 演：ひこね児童図書研究グループ
精神障害者家族会 「集まろう会」	8月17日(火) 13:30～16:00	障害者福祉センター 小 会 議 室	内 容：精神障害者の家族同士が気軽に集まり、日々の情報交換や学習を行っています。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
社会的ひきこもり 啓発講演会	8月20日(金) 13:30～16:00	草津アマカホール （草津市）	講 演：ひきこもりの回復～当事者・家族の心理学的理解と支援～ 講 師：徳島大学大学院 准教授 境 泉洋さん 囲精神保健福祉センター☎077-567-5058
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	8月21日(土) 9:30～11:00	松原町周辺 （集合場所：市民体育センター）	内 容：琵琶湖の風を感じながら歩きます。雨天中止。 水分補給できるように飲み物を持参してください。 ひこね元気計画21実行委員会事務局（囲健康推進課内） ☎24-0816、FAX24-5870（事前にお申し込みください）
就業支援講座 地域で育てる子どもたち	8月25日(水) 13:30～14:30	市 民 会 館 第 2 会 議 室	講師：聖泉大学教授 高橋啓子さん。対象：55歳以上。先着40人 (社)彦根市シルバー人材センター☎22-5622
就業支援講座 カラーコーディネート ～人を動かす色の不思議～	8月25日(水) 14:40～15:40		講師：滋賀短期大学教授 成田巳代子さん。対象：55歳以上。先着40人 (社)彦根市シルバー人材センター☎22-5622

第44回
彦根城能
9/12(日) 16:00～
彦根城博物館能舞台

▲喜多流「紅葉狩」

演目・出演

喜多流 能「経政」鳥手 大島政允 ほか
和泉流 狂言「文相撲」 松田高義 ほか
喜多流 能「紅葉狩」 出雲康雅 ほか

入 場 料 A席5,500円、B席5,000円（全席指定）
発売日時 8月12日(木)発売開始
※初日は、窓口は9:00販売開始、電話は10:00受付開始。
※一人6枚まで申し込みできます。
販売窓口・問い合わせ先 彦根城博物館☎22-6100、
FAX22-6520
※彦根城博物館は、駐車場がありません。城内の公共駐車場をご利用ください（有料）。

ご来場ください！
彦根駅東地区まちづくり
お祭り広場

日時 8月28日(土) 16:00～18:00
※雨天中止

場所 彦根駅東地区第1号公園

内容 「ひまわり太鼓」による和太鼓演奏、金魚すくい、ヨーヨー釣り、カロム、畳オセロなどのふれあいコーナーのほか、ボン菓子
の無料配布（先着300人）、抽選会など

問い合わせ先 彦根駅東地区まちづくり委
員会事務局（囲市街地整備課☎30-6126、
FAX24-5211）

19 広報ひこね 平成22年8月1日

広報ひこね 平成22年8月1日 19



健康だより

集 団 で の が ん 検 診

☆事前に囲健康推進課に電話またはファクスで申し込んでください。

☆予約制です。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。（ファクスで申込みをした人には、希望日時に受付できない場合のみ連絡します）

☆彦根市が実施する子宮・乳がん検診の受診回数は、2年に1回です。

検診料		
子宮がん検診	……	900円
乳がん検診（2方向）	……	1,400円
乳がん検診（1方向）	……	1,000円
胃がん検診	……	900円
大腸がん検診	……	500円

対象

子宮がん検診 彦根市に住民登録のある検診当日満20歳以上の女性

乳がん検診（2方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満40～49歳の女性

乳がん検診（1方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満50歳以上の女性

胃がん・大腸がん 彦根市に住民登録のある検診当日満40歳以上の人

予約受付 8月2日(月)から

定員 各検診とも50人

※注意事項など詳細については、「広報ひこね」5月15日号と同時に配布した「各種健診日程のご案内」をご覧ください。

日程	受付時間	場所	胃	大腸	子宮	乳
8月31日(火)	午前・午後	福祉保健センター			○	○
9月 7日(火)	午前	福祉保健センター	◎	◎	◎	◎
9月 7日(火)	午後	福祉保健センター		○	○	○
9月14日(火)	午後	稲枝地区公民館		○	○	○
9月16日(木)	午前	福祉保健センター	○	○		
9月24日(金)	午前	福祉保健センター	◎	◎	◎	◎

胃・大腸がん受付時間	
胃・大腸A	9:00～9:25
胃・大腸B	9:35～9:55
胃・大腸C	10:10～10:35
胃・大腸D	10:45～11:05
大腸のみ	11:00～11:30

※◎の9月7日(火)、同24日(金)の午前の受付時間は、9:00～10:00

子宮・乳がん受付時間	
午前	9:00～10:00
午後	13:30～14:30

※◎の9月7日(火)、同24日(金)の午前は、女性のための合同検診日です。できるだけ3つ以上のセット検診で受けてください。

市 民 健 康 診 査

（健康診査・結核健康診断・肺がん検診・肝炎ウイルス検診）

内容 身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、B型・C型肝炎ウイルス検診、内科診察、胸部レントゲン検査など

対象 次のいずれかの人

①彦根市に住民登録のある人で、昭和46年（1971）4月1日～平成4年（1992）4月1日生まれの人

②昭和10年（1935）4月2日～昭和46年（1971）3月31日生まれの生活保護受給者

※結核健康診断は、4月1日現在満64歳以上の人が対象

※肺がん検診は、満40歳以上の人を対象

※肝炎ウイルス検診は、4月1日現在満39歳の人または40歳以上の人で過去に肝炎ウイルス検診を受けていない人が対象

検診を受ける 皆さんへのお知らせ

子宮・乳がん検診 無料クーポン券について

- ・無料クーポン券を持っている人は、昨年度受診していても、受診できます。
- ・無料クーポン券を利用する人は、事前に送付した案内文をご覧ください。
- ・また、申し込むときに、クーポン券利用を伝えてください。

がん検診を受ける前に

- ・**子宮がん検診**は、月経中、月経の前後2～3日は避けてください。
- ・**乳がん検診**は、月経中、月経の前1週間は避けるほうが望ましいです。（触診でわかりにくいことがあるため）
- ・**乳がん検診**は、ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、受けられません。
- ・マンモグラフィのみの受診はできません。
- ・**胃がん検診**について、胃・十二指腸の手術後や治療中の人、今までにバリウムを用いた胃や大腸の検査で、じんましんが出るなど、体に何らかの異常を感じたことのある人、「消化管の閉塞またはその疑い」「腸管憩室」と言われたことのある人は、医療機関での**胃がん検診**をお勧めします。
- ・**大腸がん検診**は、痔（じ）があり出血している人、生理中の人は受診できません。
- ・大腸ポリープなどで治療中や経過観察中の人は、**大腸がん検診**の受診は避けてください。

がん検診 次の人は無料です

- ①検診当日、満70歳以上の人
- ②65歳から69歳までの後期高齢者医療の被保険者
→当日、後期高齢者医療被保険者証をご提示ください。
- ③生活保護法による被保護世帯の人
→生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、社会福祉課保護係窓口で申請してください。
- ④市県民税非課税世帯の人
→自己負担金免除票が必要です。お持ちでない人は、前日までに、印鑑を持って、健康推進課で申請してください。



動く図書館

たちばな号

市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

巡回日程【8月後半】

日・曜日	駐 車 場	時 間
17日(火)	清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
18日(水)	開 出 今 菅 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地（市立病院前）	13:20 14:10 15:00
19日(木)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 田 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校 東 門	11:00 13:20 14:10 15:00
20日(金)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 地 区 公 民 館 稲 枝 駅 前	13:30 14:20 15:10
24日(火)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 岡 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺	13:15 14:00 14:50
25日(水)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13:20 14:10 15:00
27日(金)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13:30 14:20 15:10
31日(火)	普 光 寺 町（東ノ辻広場） 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11:00 13:10 14:00 14:50

巡回日程【9月前半】

1日(水)	宮 田 町 山 田 神 社 J A 東びわこ鳥居本支店駐車場 鳥 居 本 高 根 団 地 小 野 こ ま ち 会 館	11:00 13:20 14:10 15:00
2日(木)	太 平 団 地 東 山 会 館 湖 上 平 団 地 堤 医 院 前	13:20 14:10 15:00
3日(金)	葛 籠 町 公 民 館 高 宮 地 域 文 化 セ ン タ ー B S ア パ ー ト 2 号 棟	13:30 14:20 15:10
7日(火)	清 崎 町 ば ン ば J A 東びわこ本店前駐車場 河 瀬 地 区 公 民 館	13:20 14:10 15:00
8日(水)	多 景 保 育 園 横 長曽根町・エクセレントヒルズ彦根 彦 根 ニ ュ ー タ ウ ン 中 央 部	13:20 14:10 15:00
9日(木)	榆 公 民 館 昭 和 電 工 茂 賀 ハ イ ツ W A っとねす春日（旧広野会館）	13:30 14:20 15:10
10日(金)	鳥 居 本 地 区 公 民 館 小泉町百貨卸センター駐車場（東側） 東 沼 波 町 秋 葉 神 社 旭 森 地 区 公 民 館	11:00 13:20 14:10 15:00
14日(火)	J A 東びわこ種子センター 滋 賀 観 光 バ ス 彦 根 営 業 所 ロ ー ソ ン 彦 根 外 町 店 駐 車 場	13:20 14:10 15:00

図書館休館日

8月後半～9月前半

8月16日(月)、同23日(月)、
同26日(木)、同30日(月)、
9月6日(月)、同13日(月)

し尿収集予定日

彦根市事業公社 ☎23-4135

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。（臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。）

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



8月後半

17日(火) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)

18日(水) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東)、肥田(西肥田)、甲崎、野良田、田附、新海、南三ツ谷

19日(木) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲部(稲部)、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稻里、上岡部、下岡部、金田、金沢(林、中下、長江)、肥田(西肥田)

20日(金) 鳥居本地区、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、亀山地区、稲部(稲部南)、金沢(林、中下、長江)

23日(月) 鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)

24日(火) 鳥居本地区、古沢、松原(四ッ川を除く)、高宮地区、河瀬地区、彦富

25日(水) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富(笹田団地)

26日(木) 高宮地区、河瀬地区、亀山地区

27日(金) 高宮地区、河瀬地区

30日(月) 河瀬地区

31日(火) 河瀬地区

9月前半

1日(水) 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原（四ッ川）、野田山、正法寺、地藏、原（原西団地）、西沼波（東部）、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央（第1・4部）、芹橋一丁目、芹橋二丁目（河原二丁目一部を含む）、三津

2日(木) 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地藏、西今、平田（大沢）、海瀬、三津屋

3日(金) 里根、外、戸賀、小泉、野瀬、西今、須越、三津屋

6日(月) 芹川、山之脇、戸賀、小泉、西今、須越、八坂

7日(火) 後三条（下）、芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曽根、八坂北、開出今団地（第1・3部）、大藪、西今、八坂

8日(水) 中央（第2、3部）、立花、金亀、尾末、大橋、元岡、沼波、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、大藪、開出今蔵の町団地、宇尾、八坂東団地

9日(木) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、元、船、旭、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、長曽根南、平田（大沢を除く）、開出今、宇尾

10日(金) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦（第1部）、和田、平田（大沢を除く）、開出今、宇尾

13日(月) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条（上）、岡、西沼波（東部を除く）、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻

14日(火) 西沼波（東部を除く）、東沼波、甘呂、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝（西）、服部、出路、田原、稲部（稲部）

15日(水) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)



健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816
FAX24-5870

電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

健康だより

すくすく ベイビー



品田 瑛太ちゃん
(西今町)



鴨志田 紗良ちゃん
(東沼波町)



鴨志田 光咲ちゃん
(東沼波町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

ひこね元気計画21
推進中！

予防接種

ーBCG接種ー

対象 接種当日満3か月以上満6か月未満児
日程・対象

実施日	対象
9月15日(水)	・平成22年5月31日～6月15日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
9月30日(木)	・平成22年6月16日～同30日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票
※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種（有料）になりますのでご注意ください。

ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができていないと言われている人は、早めに「健康推進課」にご相談ください。
※平成22年6月生まれのお子さんには、8月末までに、「予防接種のつづり」「すくすく手帳（乳幼児健診のつづり）」をお届けします。

成人の健康

栄養相談

～脳卒中を防ぐ減塩レッスン～
減塩すると血圧が下がり、脳卒中になるリスクを減らせます。この機会に食生活を見直してみませんか。
日時 9月13日(月)、9月27日(月)
9:00～、10:20～〈予約制各一人〉
場所 福祉保健センター
※上記以外の食事に関する相談も受け付けています。気軽に申し込んでください。

けんこう相談

●保健師による相談（9:30～11:00）
9月10日(金) 福祉保健センター
9月17日(金) 福祉保健センター
9月17日(金) 東山会館
9月22日(水) 稲枝地区公民館
9月28日(火) WAっとねす春日
※上記の日程以外にも、「健康推進課」では電話での相談を随時行っています。

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。
日時 9月8日(水)
9:00～、10:00～、11:00～
場所 福祉保健センター
定員 6人（予約制）
内容
●たばこの検査
・肺の汚れ度チェック
（呼気中の一酸化炭素の濃度測定）
・たばこの依存度チェック
（尿中ニコチン濃度検査）
●たばこの上手なやめ方のアドバイス

健康だより

母子保健

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 9月21日(火) 9:45～11:30
（受付は9:30～9:45）
場所 福祉保健センター1階
対象 2～3か月児とその保護者
内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

離乳食相談

～1日2回食に進みましょう～
☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 9月16日(木) 9:45～11:30
（受付は9:30～9:45）
場所 福祉保健センター
対象 7～8か月児とその保護者（集団指導）

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
●身体計測（9:30～11:00）
9月2日(木) 福祉保健センター別館2階
対象：4か月～1歳未満児
9月9日(木) 福祉保健センター別館2階
対象：1歳以上の児
※絵本の開き読みもあります。
9月30日(木) 福祉保健センター
対象：4か月未満の児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。

9月の乳幼児健康診査

場 所 福祉保健センター別館2階			
健 診 名	実施日	対 象	受付時間
4 か 月 児	14日(火)	平成22年5月 1日～17日生	13:00 ～ 14:00
	21日(火)	5月18日～31日生	
10か 月 児	8日(水)	平成21年11月 1日～12日生	
	15日(水)	11月13日～30日生	
場 所 福祉保健センター1階			
1歳6か月児	10日(金)	平成21年3月 1日～17日生	13:00 ～ 14:00
	17日(金)	3月18日～31日生	
2歳6か月児	9日(木)	平成20年3月 1日～17日生	
	16日(木)	3月18日～31日生	
3歳6か月児	6日(月)	平成19年3月 1日～16日生	
	13日(月)	3月17日～31日生	
場 所 南老人福祉センター（稲枝支所の北隣・田原町）			
4 か 月 児	22日(水)	平成22年 5月生 （主に亀山・稲枝地区の児）	13:30 ～ 14:00
10か 月 児	22日(水)	平成21年11月生 （主に亀山・稲枝地区の児）	

※4か月児健診以外、個人通知はありません。

※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※歯みがき教室があります。1歳6か月児は**歯ブラシ**、2歳6か月児は、**歯ブラシとコップ**が必要です。

※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接、「健康推進課へ」
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。
※4か月児健康診査時にブックスタート事業を、10か月児健康診査時にフォローアップ事業を実施しています。詳しくは、「子ども未来室」☎・FAX28-1580へ

パパママ学級

これからの出産や育児について、もうすぐパパやママになる人といっしょに学んでみませんか。

内容 赤ちゃんのお世話（お風呂、おむつ交換、だっこの仕方）、妊婦体験 など

日時 9月11日(土) 10:00～12:00
（受付は9:45～10:00）

場所 福祉保健センター 2階
対象 市内に住民登録のある妊娠28週以降の夫婦（夫婦での参加とします）

定員 18組（申込多数の場合は、予定日が近い人を優先します）

持ち物 母子健康手帳・父子健康手帳

申込期間 8月16日(月)～同23日(月)

申込方法 「健康推進課」まで申し込んでください。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。▲パパママ学級の申し込みQRコード

ハローベビー教室

●今月のコース（お産や育児・交流会）
日時 9月6日(月) 13:30～15:30
（受付は13:15～13:30）

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠28週以降の人

持ち物 母子健康手帳

※申込みは、不要です。

きずなの会に出会えてよかった

高齢者・障害者のための 身元保証・生活支援・葬送支援



遠く離れて暮らしていたり、近くにいても色々な事情で親の面倒を見られない、そんな家庭が増えています。行政、介護保険制度、病院が連携して高齢者の面倒をみるシステムの整備が急がれていますが、なかなか整わないのが現状です。
NPO法人きずなの会は、契約者本人の家族代わりとなって、行政、病院、福祉施設などの間をつなぎます。今現在約3800名の契約者を支援しています。

本部・名古屋事務所/
〒461-0015名古屋市中区東片端町23 東片端サンコービル3階
TEL. 052-961-8002 FAX. 052-961-8022
彦根支所/
〒522-0075滋賀県彦根市佐和町11-30 アイシービル7階A
TEL. 0749-27-9500 FAX. 0749-27-9501

支所/豊田支局・豊橋支局・尾張中央支所・半田支所・岐阜事務所・東京事務所・西東京支局・横浜支局・静岡事務所

クレジット・サラ金・過払請求 借金のお悩み 解決します

こんなことで悩んでいませんか？
・誰にも相談できず夜も眠れない
・借金が不安で仕事も手につかない
・返しても返しても少しも借金が減らない
・完済しているのもあるんだけど借金を整理してもう一度出直したい

勇気を出してご相談ください!!

(相談無料) (秘密厳守) (分割払可能)

あい湖司法書士事務所
通話料 無料
0120-001-694
077-565-3180

JR草津駅徒歩5分 司法書士/飛渡あい子
草津市浜川1丁目9番41号 司法書士/飛渡 貴之
受付時間 月～土 9時から19時
(日・祝・夜間の相談にも応じます。要予約)

司法書士による生活問題相談

生活Q&A

消費者金融やクレジット会社と 長年お付き合いされていたり、過去に借金を 完済したことはありませんか？

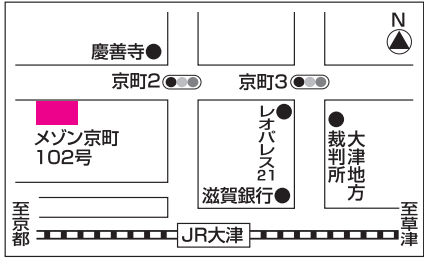
「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。
消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。

司法書士法人
宮・坂口合同事務所
滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号

相談ダイヤル

Tel.077(511)3098

月曜～金曜・午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎 (認定番号512072)



この「広報ひこね」は 48,400 部作成し、1 部当たりの単価は 10 円（1 円未満切り捨て）です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

両生類

アカハライモリ

大きさは 7～13cm。背中は
黒色または黒褐色で、お腹に
は赤色地に黒斑がある。田んぼや池沼、小川などにすむ。



モリアオガエル

5 月～7 月にかけて水辺上部にある木や障害物など
に泡状の卵塊を産む。
※木の上などに産み付けられていた泡状の卵の目撃情報をお寄せください。

は虫類

ニホンヤモリ

大きさは 10～
14cm。体色は灰色
や褐色。民家の壁や窓にくっついていることが多い。



ニホンカナヘビ

大きさは 16～
27cm。尾は長く、全体
の 2/3 を占める。体
には光沢がなく茶褐色で、カサカサして乾いた感じに見える。



ニホントカゲ

大きさは 20～
25cm。小さい時と
少し育ったメスは尾が青色で背中に 5 本線が入る。オスは成
長すると体が褐色になり、初夏には、ほおの辺りがオレンジ
色になる。体は光沢があり、ツルツルした感じに見える。



ニホンスッポン

大きさは 25～30cm。ほかの
カメとは異なり、甲羅は軟らか
い。鼻の先端が長く伸びて、水上
にこの部分を出し、呼吸する。



人口と世帯数
平成22年 7 月 1 日現在

人 口	111,659人 (+ 63)
男	55,017人 (+ 15)
女	56,642人 (+ 48)
世帯数	43,153世帯 (+ 95)

() 内は前月との比較

両生類・は虫類の目撃情報をお寄せください
彦根市で大切にすべき野生生物「レッドデータブックひこね」の改訂に向けて

彦根市では、平成17年3月に「彦根市で大切にすべき野生生物」レッドデータブックひこね」を発刊しました。このレッドデータは、市内において守るべき生物、自然環境、自然的財産を示し、市内における生物多様性の保全を図っていくうえで重要な役割を果たすものです。
しかし、市内の自然環境やそこに生息する野生生物を取り巻く状況は刻々と変化しており、レッドデータ

も対応していく必要があります。現在、レッドデータの改訂に向けて作業を進めています。今回の改訂では、新たに「両生類」、「は虫類」の生息状況を掲載するため調査を進めています。
両生類やは虫類の中には、専門的知識がなくても簡単に判別できる種があります。今回、左の6種について、目撃情報をお寄せください。情報提供は12月24日(金)までとします。

情報提供内容 名前、目撃した場所、年月日、(できるだけ細かく) 情報提供者の住所・氏名・連絡先
▼6種以外の両生類・は虫類の情報もお寄せください。提供は、写真、撮影した場所と年月日、情報提供者の住所・氏名・連絡先を記載して情報をお寄せください。
▼目撃情報については、死んでいる個体についてでも結構です。
▼過去の情報で詳しい内容のものがあればお寄せください。
問い合わせ先・情報提供先 快適環境づくりをすすめる会事務局(両生活環境課内) ☎ 30-6116番、FAX 27-0395番

表紙の写真

高宮町無賃橋付近の犬上川河川敷で行われた高宮納涼花火大会は、今年で98回を数える歴史ある花火大会です。今年も、約28,000人が詰めかけ、打ち上げ花火やスターマインなど、夜空を彩る約3,950発の花火を楽しみました。
また、花火大会の翌日には、彦根中学校の生徒の皆さんや、地域の皆さんが、会場周辺の清掃を行いました。